



令和4年4月28日(木)

国土交通省 関東地方整備局

霞ヶ浦河川事務所

記者発表資料

「そとなさかうらR3外浪逆浦右岸附洲地区波浪対策護岸工事つきす」において
『公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）』『余裕期間制度
（フレックス方式）』の試行を行います。

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について不調・不落対策を試行しております。
今回発注する下記対象工事は、以下の取り組みについて（１）、（２）の試行を行います。

【工事名】R3外浪逆浦右岸附洲地区波浪対策護岸工事

（１）『公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）』

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績及び質上げの実施に関する評価を加算点としています。

（２）『余裕期間制度（フレックス方式）』

本工事は、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定できる「余裕期間制度（フレックス方式）」を採用します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ	神奈川建設記者会
茨城県政記者クラブ	土浦記者クラブ
鹿島記者クラブ	千葉県政記者会

お問合せ先

〒311-2424 茨城県潮来市潮来3510
国土交通省 関東地方整備局 霞ヶ浦河川事務所

副所長(技術)：ありかわ蟻川 かずひろ和弘(内線204)

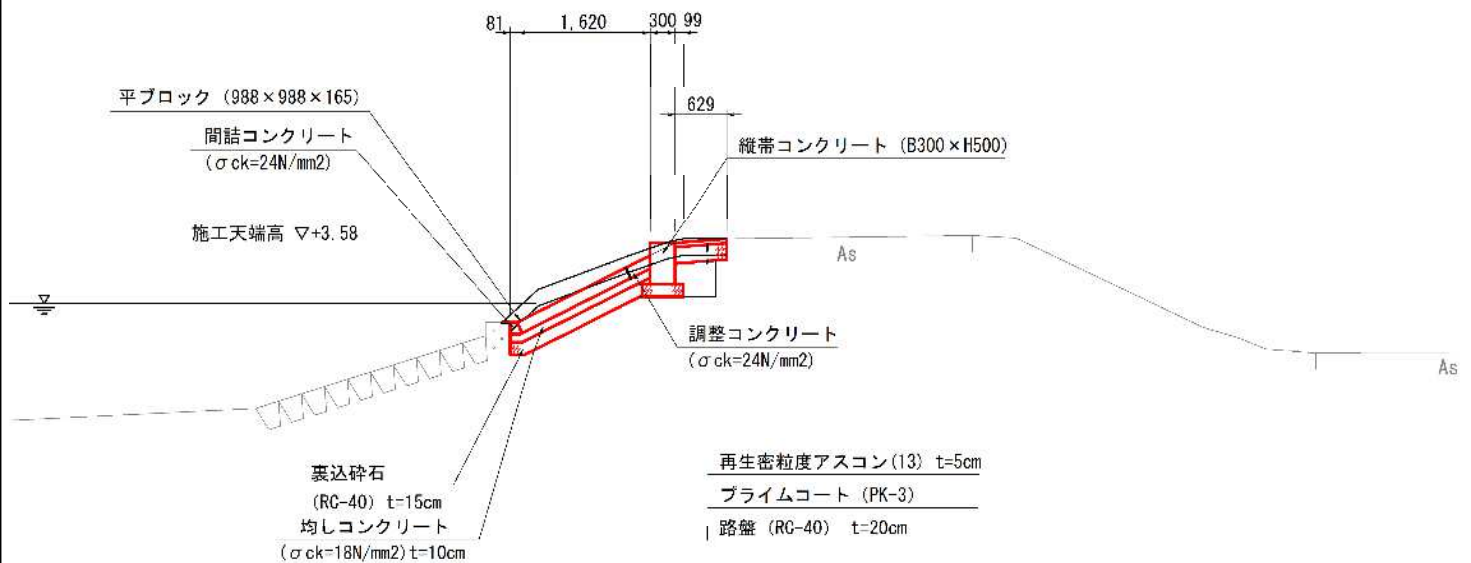
工務課長：たかの高野 よしあき佳明(内線311)

電話：0299-63-2411(代表)

《工事概要》

- (1) 工 事 名： R3外浪逆浦右岸附洲地区波浪対策護岸工事
- (2) 工事場所： 茨城県潮来市潮来地先
- (3) 工 期： 契約締結の翌日から令和5年3月31日まで
- (4) 入札方式： 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別： 一般土木工事（C+D等級）
- (6) 工事内容（概要）

・掘削工	約 400m ³	・付帯道路工	約 270m ²
・法面整形工	約 600m ³	・付帯道路施設工	1式
・コンクリートブロック張	約 660m ²	・構造物撤去工	1式
・縦帯コンクリート	約 480m	・仮設工	1式
・袋詰玉石	約 1,300袋		



- 参加要件として企業に求める同種工事の施工実績は「護岸工事の施工実績があること」です。
- 堤防天端並びに川裏道路は、事務所が管理する管理用道路であり、本工事の施工並びに工事用道路として利用可能です。

《スケジュール》

- 入札公告、入札説明書交付： 令和4年 4月28日（木）
- 技術資料等の提出期限： 令和4年 5月16日（月）
- 入札書・工事費内訳書提出期限： 令和4年 6月13日（月）
- 開札日： 令和4年 6月16日（木）

概略工事工程表

工事名：R3外浪逆浦右岸附洲地区波浪対策護岸工事

工 種		数量	令和4年度																										備 考			
			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
			10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30
			余裕期間 ※任意で設定可能																													
準備工		1 式																											40日間			
河川土工		1 式																											1pt			
法覆護岸工		1 式																											1pt			
根固め工		1 式																											1pt			
付帯道路工		1 式																											1pt			
付帯道路施設工		1 式																											1pt			
構造物撤去工		1 式																											1pt			
後片付け工		1 式																											20日間			
制 約 条 件		年末年始																											12月下旬～1月上旬			
		出水期間																											6月1日～10月31日			

《余裕期間制度の活用について》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働力確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《出水期間中の現場作業について》

本工事では、6月1日から10月30日の出水期間中において、一部の工種（根固め工・付帯道路施設工・構造物撤去工）の現場作業を可能としています。

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化 (個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争・総合評価落札方式
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

公示 (工事内容・入札時期・落札方式等)

工事参加希望の意思確認・技術資料の提出
(参加意思表明申請書＋必要資料の提出)

参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定

発注(指名通知) 以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き

指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点＋加算点(11点)＋施工体制
評価点(30点))÷入札価格＝評価値
※加算点は災害活動実績＋賃上げの実施
に関する評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に
係るインセンティブの向上